沿線住民用

(案)

山陰道(木与付近)における 計画に関する第1回アンケート

資料-4

本調査は、山陰道(木与付近)の計画にあたり、皆さまの生活に役立つ道路とするため、周辺地域の皆さまにご意見を伺うアンケートです。

これまで、山陰道(須子~萩)については、昨年度実施したアンケート調査により、地域の皆様に現在の道路の課題をお伺いしながら、優先整備区間として「小浜~田万川」「木与付近」「大井~萩」を選定したところです。

今回のアンケート調査では、優先整備区間の1つである「木与付近」について、概ねのルート・構造を検討するため、改めてお伺いするものです。

アンケート調査は2回行い、第1回アンケートでは、地域の皆さまが日ごろ感じられている道路交通面での課題や地域に求められる道路の役割等について、ご意見をお聞きします。本アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

旧萩市、阿武町、旧須佐町の全世帯を対象にアンケート用紙を配布し、回答をお願いしています。 返送いただいたはがきは、国土交通省山口河川国道事務所で集計を行います。

■ 山陰道は、総延長380kmの高規格幹線道路です。

- ▶山陰道は、鳥取県鳥取市から島根県を経由し山口県下関市に至る高規格幹線道路です。
- ▶現在、島根県西部では江津ICから西村ICと遠田ICから須子IC間が開通しており、西村ICから遠田IC の整備を国土交通省が進めています。また、山口県内では萩ICから三隅IC間が開通しています。
- ▶山陰道の未整備区間のうち、「木与付近」は優先区間として選ばれています。

■ このアンケートの対象は、山口県阿武町の区間です。



木与付近の国道191号の現状



道路の構造

▶当該区間には急カーブ、急勾配など、道路構造に問題がある 区間が存在しています。



▲平面線形不良箇所

通行止めの状況

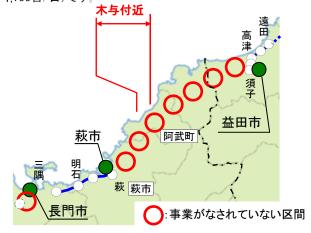
- ▶当該区間には事前通行規制区間(規制基準:連続雨量 200mm)が存在しています。
- ▶豪雨等により5年間(H21~H25)に8回通行止めが発生しています。
- ▶また、交通事故による通行止めも発生しています。

発生年度	件数	概要	全面通行止め時 間		
H21	1	事前通行規制	47時間(2.0日)		
H22	1	土砂流出	153時間(6.4日)		
H23	3	事前通行規制	187時間(7.8日)		
H24	1	事前通行規制	9時間(0.4日)		
H25	2	事前通行規制	35時間(1.5日)		
合計	8	-	431時間(18.1日)		

▲通行止発生状況

道路ネットワークと交通状況

- ▶当該区間は、高規格道路ネットワークにおいて、現在事業がなされていない区間です。
- ▶国道191号(木与付近)の交通量は、約6,500台/日(大型車約 1,100台/日)です。



▲道路ネットワークの状況

災害の状況

▶当該区間では土砂災害が何度も発生しており、浸水防止対策 や洞門の設置が実施されています。



▲災害の発生状況

アンケートにお答え下さい。 (回答は返信用のはがきに記入してください。)

質問1 木与付近の国道191号に関する現在の問題点や解消すべき課題について

<mark>質問1</mark> 木与付近の国道191号には、どのような交通課題があると思いますか?以下の①~⑤の課題について、 <mark>5段階評価</mark>してください。

<5段階評価> 5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 災害時の通行止の発生により、大きな迂回を強いられる
- ② カーブや急な坂、幅員狭小区間があり、快適に走行できない
- ③ 交通事故が多く、安全に通行できない
- ④ 交通渋滞や低速車による走行阻害により、円滑に走行できない
- ⑤ 地域の主要な公共施設、商業施設等へのアクセスが悪い
- ⑥ その他(自由回答)

質問2 地域の道路に求められる機能・役割について

質問2 この地域の道路を利用する際に、木与付近にはどのような道路機能が重要だと思いますか?地域の将来 (10~20年後)も踏まえ、以下の①~⑦の道路機能について、<mark>5段階評価</mark>してください。

<5段階評価> 5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 災害に備え、広域的な支援ルートが確保できること
- ② カーブや急な坂が少なく、広い道路を快適 に走行できること
- ③ 交通事故を少なくできること
- ④ 通過交通と地域内交通が分離され、安全かつ円滑に通行できること
- ⑤ 港湾や生産拠点、消費地との連絡性が良く、 広域物流の効率化や円滑な物資等の輸送が できること
- ⑥ 観光や地域間交流を促進できること
- ⑦ 救急病院への移動や広域的な救急搬送が円滑にできること
- ⑧ その他(自由回答)

質問3 その他

質問3 その他、この区間の道路整備の必要性 や今後の方向性などについて、ご意見が ありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法

• 回答は、右記の返信用はがきに記入し、 切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

・平成27年●月●●日までに投函願います

質問1 木与付近の国道191号には、どのような交通課題があると思いますか?以下の①~⑤の課題について、5段階で評価してください。【該当する箇所に○をつけてください】									
⟨−5段階評価⟩ ⟨−5, 強くそう思う 4, ややそう思う 3, どちらとも言えない 2, あまりそう思わない 1, 全くそう思わない									
交通課題	あなたの評価の程度								
①災害時の通行止の発生により、大きな迂回を強いられる	5	4	3	2 •	1				
②カーブや急な坂、幅員狭小区間があり、快適に走行 できない	5	4	3	2	1				
② 赤通車地が多/ 安全に通行できたい	5	4	3	2	1				

⑥その他(自由回答)

が悪い

質問2 この地域の道路を利用する際に、木与付近にはどのような道路機能が重要だと思いますか?地域の将来(10~20年後)も踏まえ、以下の①~⑦の道路機能について、5段階で評価してください。 【該当する箇所に○をつけてください】

4

3

2

<5段階評価>

④交通渋滞や低速車による走行阻害により、円滑に走

⑤地域の主要な公共施設、商業施設等へのアクセス

⑦救急病院への移動や広域的な救急搬送が円滑に

5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない 道路の機能 あなたの評価の程度

①災害に備え、広域的な支援ルートが確保できること
②カーブや急な坂が少なく、広い道路を快適に走行できること
③交通事故を少なくできること
④通過交通と地域内交通が分離され、安全かつ円滑に通行できること
⑤港湾や生産拠点、消費地との連絡性が良く、広域物流の効率化や円滑な物資等の輸送ができること
⑥観光や地域間交流を促進できること
「4 3 2 1
1 3 2 1
1 3 2 1
1 3 2 1
1 4 3 2 1
1 5 4 3 2 1

できること ⑧その他(自由回答)

質問3 その他、この区間の道路整備の必要性や今後の方向性などについて、ご 意見がありましたら、ご自由にお書き下さい。【自由回答】

7

今後の手続きの流れ

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

担 当:計画課

7 0835-22-1819

安心で快適な 地域づくりのために みなさまのご意見を お待ちしております。



郵便はがき



料金受取人払郵便



差出有効期間 平成●年●月●日 (切手不要)

山口県防府市国衙1-10-20

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

計画課 行

իրկիկիկիկիկիկումունդերերերերերերերերերեր

◆あなた自身のことについて【記入または該当する番号に○をつけてください】 住所 〒 市・郡 Ħт

① 男性 ② 女性 年齢 歳代

◆木与付近の国道191号(以下「対象路線」)の普段の自動車利用状況につ いて【該当する番号に○をつけてください】

Q. 現在の対象路線の<u>自動車利用頻度</u>を教えてください。

①ほぼ毎日 ② 週2~3回程度 ③ 月2~3回程度

→①②③を選ばれた方は《下段》の質問へ

④ ほとんど利用しない ⑤ 利用したことがない

→④⑤を選ばれた方は《裏面》の質問へ

Q. 対象路線の主な自動車利用目的を教えてください。

① 通勤 2 通学 ③ 家事・買い物

④ 仕事 ⑤ 観光・レジャー ⑥ その他(

Q. 目的地を教えてください。

①益田市 ②阿武町

⑤浜田市 ⑥その他(

③萩市

④長門市

)

《裏面》の質問へ

住

※)本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報は、他の目的で使用したり、 第三者に使用させたりすることは一切いたしません

計画段階評価の流れ

社会資本整備審議会道路分科会 中国地方小委員会(H27.4.2)

【山陰道(須子~萩)】

- 優先整備区間の検討、選定 等

優先整備区間の選定 (小浜~田万川、木与付近、大井~萩)

(木与付近)

中国地方小委員会

地域のみなさま、関係機関、 企業等への意見聴取【第1回】

中国地方小委員会

地域のみなさま、関係機関、 企業等への意見聴取【第2回】

中国地方小委員会

新規事業採択時評価

事業化

※計画段階評価とは、公共事業の実施過 程の透明性を一層向上させる観点から、 代替案の比較評価を行う計画段階にお いて事業評価を行う取り組みです。

:計画段階評価の手続き範囲